

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	自立の株式会社 児童発達支援 キッズプライム阿見教室はなれ		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 29日 ~ 2025年 4月 26日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 8
○従業者評価実施期間	2025年 3月 29日 ~ 2025年 4月 26日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様の気持ちを尊重し、活動や遊びの中で必要なルールやマナー・コミュニケーションを自然と身につけてもらうことを大切にしています。	活動の内容や目的を事前に伝え、取り組む意味を理解してもらえるようにしています。	今後もお子様の気持ちを大切に、できたことで自信に繋がるように、また自然とコミュニケーションをとっていけるよう遊びや活動内容を工夫していきます。
2	作業療法士のプログラム	全身や五感を使った遊びを提供しています。	こども一人ひとりの発達や、行動に応じた活動内容を提供していきます。

3	外出・買い物訓練を通して、公共の場での過ごし方や必要な経験を積み重ねて、興味の幅を広げられるように取り組んでいます。	土・祝日・長期休みには、外出・買い物訓練を実施し、お出かけ前には説明をし挨拶などできるよう伝えています。	外出・買い物訓練で得た事、活動後の振り返りをして、意味のある活動になるよう今後も取り組んでいきます。
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の少なさ	必要性を感じられている方と、そうでない方がいらっしゃるためニーズに応じた柔軟な対応が必要。	困りごとや保護者が必要としている情報に対応した開催の工夫が必要。保護者のみなさんのニーズに応じた開催方法を検討していきます。
2	地域との交流の機会が不足している。	地域の人たちとの関わりが少ない。	保護者の方の要望などを伺いながら、必要とされている交流などを検討していきます。
3			